# 磐城新報

發行日　五十五廿五三回
福島縣石城郡平町
白銀町十五番地
發行所　磐城新報社
編輯兼發行人印刷人　高木　喬
本紙定價　一部拾錢一ヶ月三十錢廣告料一行五十錢場所指定拾錢增


## 謹告

發行延期のお詫び

と藤沼院長に御禮

**本紙**は去月是非共商店評判記及び人物月旦を掲載する都合でありましたが左記の事情の爲め今日まで延期された事をお詫申上ます、

尙ほ紺屋町藤沼醫院々長藤沼平次郎氏にタッタ一人の長女良子（四ツ）が病床にあり悲しくも生別を餘儀なくされんとした愛兒の一生を御救ひ下された事とを深く〳〵感謝して終生忘れ樣としても忘れる事は出來ません、失禮ながら紙上を以て厚く御禮申上ます、

**去る**　四月十六日頃よりタッタ一人り良子が風邪にかゝり、それから百日咳となり難儀に難儀にして居りましたが次第に病氣も變じ痲疹となり、百日咳の爲め肺炎を併發して毎日四十度の高熱に（痲疹の爲め氷にて冷す事も出來ず）殆んと危篤に陷りました、私等は毎日身を粉にして徹宵看護した、私は三度の食事を二度にしても、否私が死んでも、あの子ばかりは助けてやりたいと妻と共に夜の目を眠らず

**看護**　もした、此の上はどうしたらよい事やら氣も狂はんばかりであつた幾夜となく知れず神樣に祈願もしたが良子の病氣は日毎に募るばかりであつた私は人の子の親として、此の世には神も佛もないものか、それ共私等の信心が届かぬのか……これも運命ぢやと覺悟してゐました、處が熱心で患者に親切なる藤沼醫師は、毎日診療してくれた、不屈不撓の先生の

**療養**　は報いられて、五月十七八日頃より一枚紙を剝ぐ樣に快くなり、この儘死ぬ樣に考へられませんので心機一轉尙ほ全力を擧げて養生に務めました

かくて藤沼先生の醫術によつて可愛我子良子は、今は命を取り止め五月の廿八日は全く全快した、目出度き我子の全快に尙ほ目出度く六月七日二女珠世が生れた事を神樣に感謝するそこでせめて我子の全快したことが同病者の

**參考**　ともならばと存じまして紙上に全快の事實を公表致すと共に續者諸氏に重ねてお詫を申上げます

磐城新報社
社長　高木　喬

---

外科部併設の

## 木村產科醫

卓越せる手腕に患者の雲集

**平町**　新川町產科婦人科醫院々長木村寅次郎氏は多年の研鑽と經驗に依りて卓越せる手腕を發揮し溫情を以て患者に接してゐるので多大の信賴を集めてゐたが今回京城醫學專門學校を辭した藤本順氏を聘し

**外科**　部を新設し去る十六日から一般診療を開始したが同氏は名古屋醫專卒業後同校齋藤外科敎授の下にあつて研究を積み、その敏腕さを認められ、後長らく京城醫專敎授をつとめた人で慶大前田博士の斡旋で同院に來る事になつたが一般の患者から好感を以て迎へられ院勢益々隆盛であると

---

## 明るい感じのマルト撞球場

◆益々殖える同好者
◆最近に新式撞球臺設備

球技も日一日と進步普及し、春風以つて人に迎へ平地方も最近撞球熱は著るしく向上し同好者の數も非常に增加した、そは過般より平町田町はマルト撞球場が開設されてより俄に球界が色めき渡つたのであるマルト撞球場主駒馬四郎氏を一言以つて云へば、氏は君子肌にして溫情以てお客をもて何處までも責任を持ち細く永く顧客に際合ねばならぬと云ふのが氏の信條である氏は常に「感じよき撞球場」たらしめんと甚大なる努力に懸命である事を同好者は喜びとせねばなるまい、

優遇し、春風以つて人に迎接し、一度も怒色殺氣を見せず、靜かなる事林の如き人と云ひやう、

氏また責任觀念に富む人であるだけに、何でも彼でもお客より利益さい多く擧げればソレで宜いといふやうな亂暴無責任な行爲はやれぬ人である縱令利益は少くとも如何處ても責任を持ち細く永く顧客に際合ねばならぬと云ふのが氏の信條である氏は常に「感じよき撞球場」たらしめんと甚大なる努力に懸命である事を同好者は喜びとせねばなるまい、

如何に設備が良くても何處となく感じが惡く、淸く遊び眞面目に球技を練るには適せぬといつた球場は球場としての價値はゼロである縱令少々位不備の點があつても、いかにも氣持の好い明るい感じの球場を同好者が選ぶべきである

---

## 日に隆盛の七十七銀行支店

株式會社七十七銀行の本店は仙台市で資本金七百萬圓諸預金四千九百三十萬圓東北屈指の大銀行であるが本縣には平支店を始め相馬郡、中村町、原町、鹿島、福島の出張あり平支店は大正八年の設置であるが現支店長、山田勇太郎氏、副支配人三浦幸哉氏、以下行員極めて懇切に客に接してゐる基礎極めて鞏固なる銀行支店なる爲め信用あり業務日と共に盛んである

---

## 記者より觀たる人物月旦

……（二）

▲原精一氏▼　磐城地方に於ける齒科の泰斗平町、土橋原齒科醫院と以へば一般人が知つてゐるが同院の院長原精一氏は學歷及び經驗の兩合者にして人格高邁、常に溫顏を以て人に接し、母堂に孝養する點實に敬服に堪へない、又本院にある諸員は孰れも院長の下に衛生上の責務を司り地方患者の爲め誠意を以て是に盡くされてゐる事は誠に民衆にとり至誠の極みである、

▲岡田牛乳舍▼　東部に於ての人格者岡田千藏氏は非常に商賣熱心であつて頗る經營の才に秀で常に識に富み頭腦頗る明晰で物事に對する是非善惡の判斷が正しく資性は堅實主義を採用し、餘りハデな販賣法を取らぬ處に氏の特徵がある、

▲千葉彥治氏▼　努力と熱の人、若き法學士千葉彥治氏は平町田町に法律事務所を設け民刑事務を懇切に取扱つてゐる、氏は何人にも讓らざる熱烈さをもつてゐる政友系の人であるが事業上、地方開發の爲めには政黨を超越し、社交上に於ても政黨の採外に起つ、公平な態度を持する賢明な人である今度我大平町開發上に無くてならぬ新進氣銳の人物である

▲伊藤淺之助氏▼　飯野村長としての氏は同村の爲めに盡粹し其の發展に常に心を碎き、對外の折衝には老功無比の手腕を有する人であつて至極溫和な性質の持ち主である、

▲西村屋藥舖▼　藥種業界の第一人者西村屋藥舖若主人は宣傳に熱心であり、宣傳に妙を得てゐるが徒らに大量販賣主義を取らず、極めて親切であり新進の實業家として理想的人物だといふ一般の評判である

▲關內正一氏▼　新進氣銳の青年實業家として將來何事か成さんとする思慮あり、理想あり、識見があり、弱い者を援けると云ふ美しい仁俠心のほどばしりがあつて、經濟界に對しては獨特の眼識がある人で政治に對しても公平な理想と意見を有してゐる

▲多田井笑次郎▼　平町に於ける第一人者否本縣に於ける業、政界の第一線に起つ新人として將來を期待されてゐる、平町青年副團長としての氏は第三校問題に就いて最も公平に敷地調査して同問題を圓滿に解決すべく飛躍邁進としゐる

▲高橋亀松氏▼　高橋商店主たる氏の信用と德望とは非常なもので基礎益々堅く愈々隆盛を加へ來つたのは地方財界の爲め喜ばしいことである、氏は常に義と俠との血潮が充溢して居る點から見れば將來幾多の名譽榮冠の所有者となる事であらう

▲山崎登氏▼　石城南部に於ける青年紳士植田物產會社支配人山崎氏は非常に俠氣に富んで弱きを援け强きを挫くといふ肌合ひ、常に弱者の味方にして而も常軌を逸しない處に氏の人格の閃きと偉大さがある、議論は常に穩當であつて人を容る事の雅量が豐かであるを以て石城南部の次郎長と評判されてゐる、

▲馬目唯次郎氏▼　氏は圓滿なる人格を備へ事に當つて熱がある、今回小玉川發電所出願總代人として、所謂快刀亂麻式手腕を以つて努力し地方財界業者相互の福利增進に營々として勸め孔々として勵んでゐる、

▲豐間大敷網▼　豐間漁民の恩人遠藤治太郎氏、阿部彥次郎、酒井與右衛門兩氏は共に大敷網事業に對しては深い經驗を有し又極めて熱と力の人々にして大敷網設立以來好成績を擧げ石城漁業發達の上に少なからぬ刺戟を與へた効績は認めてやらねばならぬ今夏も漸く漁獲期に近づいたから豐漁を見るであらう

▲吉田正雄氏▼　石城片濱の君子我が吉田正雄氏は新書をあさるせいか頭が益々現實的な理想境に入るそれが空想に陷らぬ處に君の理性がひらめいてゐる、所謂紳士的タイプが君をして人に好かれる体の人物に構成されたかも知れぬ、實に江名の一隅に君の如き逸材をほうておくのは惜しい樣な氣もする

愛妻マキ子夫人の心中もさこそと遙察して筆を擱く

政治、經濟、敎育の現勢を縱橫に批判し是れを本欄に可永久的に特設して次號より連載致します、

# 親切な買い好い 商店評判記 ……(一)……

平町に於て最も信用ある商店の評判記を掲載して見やう、客に多少でも參考になれば幸甚、之に過ぎず。

(荷秀生)

△大谷時計病院▽
同店は町議の元老、信用組合長として考軀を捧げてゐる久藏氏の愛息武雄君の掌る處宣傳の功な事品物のよいのと最進流行物の多いのとは武雄君の達見を物語つてゐる、ことに時計の入院部を設け修繕は入念、丁寧時計界一異彩が滿ち〳〵てゐる

△松崎長三郎商店▽
荒物雜貨、何んでもない物は無し、どんな品でも必ずお氣に召すといふが此の店の特色、それがお客の好むまゝに大安賣りするので新川町の一名物商店になつてゐる

△金太郎玩具店▽
同店小兒三輪車、弓矢羽根板、三、五人形玩具類專門とし特に子供に喜き玩具を與へる事は敎育上の必須條件として主人が懸命に努力してゐる

△マツモトヤ▽
文化的家庭へ貢獻する處の同店では最近和洋パン製造販賣して代用食と間食にはマツモトヤのパンに限ると の評判に原料の精選第一に懸命である

△勇屋履物店▽
新流行美術はき物店との評判が高いだけに精巧な品を賣つて居る客扱ひは流石に巧で店頭に客が絶えぬ

△釜屋商店▽
縣下否な東北の金物大問屋として一頭地を拔いてゐるのは他の追從を許さない處

平の釜屋商店と云ひば知らぬ人もない、和洋鐵銅金物磐城セメント等の大問屋、子息守次氏、元三郎氏が陳頭に立つて良品廉賣に勝る商略なし、確實敏捷は丸久の生命なりとして文化的家庭へ貢獻する處大きい

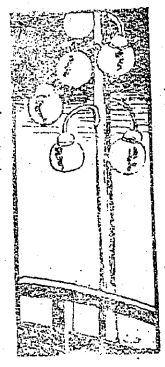
△遠藤帽子店▽
可愛お子さん方の麥帽子、自然に經快味湧き出るやうな夏の各帽子を陳列してゐる同店では主人、夫人の努力の跡はさまざ〳〵と商品に現れて飛びつきたいやうな品が山の如く、夫れで薄利多賣主義で値段安いので一般から大評判である

△諸橋呉服店▽
元老町議諸橋國松氏の經營人格の人だけに、品物も自分の信用を賣らうといふ意氣込みなので御婦人客に大持て……

△銘酒由良之助▽
同店は平驛新道通りにあり お主人は眞面目な義俠の酒屋さん、酒の味は縣下でも評判の高いユラノスケで、一寸やつてもグラ〳〵と來て二度呑まなけりやあ……ならない酒を賣つてゐる、電話は二〇番を御利用下されば注文品は直ちに配達されます、

△大一屋荒物店▽
大一屋と云へば內外荒物店として有名である主人丹野氏は町議の職にあり、思ひ切つた努力と奉仕してゐる


◆暑さ知らずの避暑旅行
◆旅費は僅少左記の通りです
一陣の風にもなつかしさを待つ夏がやつてきました
夏の御用意はまず電氣扇からです
◆本年度製
特日立30ミリ首振型價
金貳拾八圓
◆電力料 自七月至九月 一夏期
金七圓
◆電氣扇の便利な月賦販賣もいたします
但し値段は壹圓增しです
◆格安な昨年からの貯藏電機扇も御座いたします
◆御來所又は御問合せ下されば御覽に入れます
◆特價販賣は七月五日迄に御使用御申込の方に限ります
◆弊所より御買求の電氣扇には試驗料を要しませんからそれだけ格安な勘定です



東部電力株式會社
平營業所
電話七五・一六三

祝貴紙發展
(順列不同)
磐越銀行 頭取 中野甲藏
植田水力電氣株式會社 社長 金成通
銘酒白馬之雪 松本德一 平窪村
四倉銀行
株式會社福島縣農行銀行 平支店長 河西八十治

安島重三郎
小野晋平
小野務平
小名濱町町長 鈴木榮
小名濱町助役 高木保
四倉電氣株式會社
磐城建物株式會社 支配人 井上貞次郎
平公私立學校長懇和會
第三區小學校長會
草野七五三之助
平町料理屋組合
大平火災海上生命保險株式會社 平代理店 森本盛一
株式現物販賣 駒塲四郎商店 平町田町六八 電話四六五番
株式會社 百澤商店 專務取締役社長 百澤易與
平町會議員一同
高久病院 院長 高久忠 副院長 赤羽清 藥局長 佐竹菊雄 【入院隨意】 平町田町 電話五一三番
和久井屋漆器店 平町一丁目 電話四〇五番

診 夜 療
胃腸梅毒
(專門) 內科 十二指腸病 科
(專門) 淋病 婦人病 皮膚病 肛門病
松村病院 平南町電話一〇七番

內科。小兒科。花柳病科
入院隨意
藤沼醫院 平町紺屋町 電話五〇七番

小僧さん募集 御希の方は御來談下さい
流行珍型提灯製作 スガノヤ提灯店 平町四町目鶴屋西隣電話七三

和洋銅鐵金物問屋
釜屋久商店
平五十日 電話一三九番 九番